

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 7 月 1 日

事業名称		人権意識啓発事業費 [人権意識啓発事業]									
予算科目	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 1	一般管理費	事業番号	17			
事業の種別	<input type="checkbox"/> 市単独 <input checked="" type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	総務管財		課 庶務			係		課長名	岩本 尚史		
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。							施策番号	5 - 1			
【施策名】 人権尊重・男女共同参画社会の確立							総合計画書(ページ)	105			
この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。			① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)							
	①市民及び来庁者 ②市役所職員			①市民及び来庁舎の人数 ②職員の数							
	→										
この仕事の目的	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]			② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)							
	人権問題を広く啓発し、市民及び職員一人ひとりが人権の取組みに対する認識を持ってもらう。			市民意識調査委における、「人権尊重・男女共同参画社会の確立」の項目で「非常に満足」「満足」と答えた市民の割合							
	→										
この仕事の目的	③ そのために何をしましたか。			③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)							
	①人権週間の際に、市役所入口ホールで人権ポスター・就職差別抑制ポスター等を展示、啓発物品の配布を行う。 ②各種人権講演会等へ参加 ③平成31年度は東京都と共催で「人権週間行事」を実施した。			①人権意識啓発物品の配布数 ②各種人権講演会等への参加者数 ③開催回数							
	→										
指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標				
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標			
	対象指標	①の数値	人	①85,857 ②504	①85,455 ②470	①85,337 ②					
	成果指標	②の数値	%	13	10.6	11.7					
	目 標	②の目標値	目標値設定の考え方								
3 経費	活動指標	③の数値	①枚 ②人 ③回	①1,300 ②7	①1,300 ②5	①1,300 ②5 ③1					
	事業費(実績)		円	76,684	110,810	646,812	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	3,784	6,610	39,092					
		特定財源	円	72,900	104,200	607,720					
	(うち受益者負担)		円	0	0	0					
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	180時間	180時間	180時間					
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0					
		職員人件費(再任用以外)	円	756,000	756,000	756,000					
職員人件費(再任用)		円	0	0	0						
事業費+人件費		円	832,684	866,810	1,402,812						
4 環境変化等	(1) 開始年度	不明									
	(2) 環境の変化	平成28年に人権3法(障害者差別解消法、部落差別解消推進法、ヘイトスピーチ解消法)が施行された。また、近年はLGBTなどの新しい人権が注目されているほか、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催に伴い外国人の人権や多文化共生といったものにも注目が集まっている。									

